



見附市立見附小学校 学校だより

No. 297

令和2年6月1日（月）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Te1 0258 (62) 0141



# みしよ

## 再開した学校と子どもを支える風土

校長 松井 謙太

### 1 隠れたカリキュラム

公立学校の教職員には転勤が付き物です。私も様々な学校を経て、今日見附小学校に勤めていますので、私なりに感じられる見小っ子のよさがいくつもあります。その一つが、「きまりよく生活している」ことです。

実は子どもたちのきまりよさに、時々びっくりしています。例えば、休み時間などに校内放送が流れると、子どもたちは動くのを止めて、口を閉じ、放送を正しく聞き取ろうとします。また、体育館の用具室に用があっても、教師と一緒になければ入らないというルールも徹底されています。さらに、竹馬やホッピングなどで外遊びをした後は、どの子ども元の場所にきちんと片付けてから教室に戻ります。これらのきまりよさは決して当たり前のことではありません。

学校には二つのカリキュラムがあると言われていています。一つは教育目標から各教科の内容まで系統立てられたカリキュラムです。具体的には、「2年生の秋頃になると、九九の勉強を始める」というようなことです。そして、もう一つが「隠れたカリキュラム」です。学校の立地、文化、風土、教師との人間関係など、見附小ならではの環境や相互作用を通して、子どもたちは一定の教育内容を知らない間に学んでいきます。この「きまりよさ」もそうではないのかと思います。

そして、この隠れたカリキュラムで学んだ知識やルールは、未来の社会づくりの担い手となる子どもたちにとって、後々大きな力になると言われていています。各家庭でも、「絶対に嘘はつかない。必ずお天道様は見ているよ」とか「人と仲良く暮らすことが一番大切。だから相手の嫌がることは絶対にしないんだよ」など、大切にされている考え方があるのではないのでしょうか。これも「隠れたカリキュラム」ということができると思います。

見附市では、「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を長年標榜



臨時休校期間中、二日間に分けて各担任が家庭訪問を行い、連絡や児童の健康状態、家庭学習の進み具合などを確認しました。ご協力ありがとうございました。



職員による放課後の消毒作業は継続しています。先日、学校開放が再開しましたが、利用団体の皆さんにも使用時の消毒をお願いしています。

してきています。今後も家庭、地域と学校が連携して、育てたい子供像を共有して進んでいきたいものと改めて感じています。先日配布した愛育会総会資料には、今年の見附小学校のグランドデザインも掲載されています。直接ご説明させていただくことはできませんでしたが、ご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 2 新型コロナウイルス感染防止

さて、新型コロナウイルス感染防止のため、4月24日の登校を最後に、5月17日まで学校は臨時休校となりました。11日以降、学年に応じた分散登校日もありましたが、家庭で生活する長い期間が続きました。18日から登校が完全に再開し、現在二週間が経ちました。おかげ様で、落ち着いた学校生活に少しずつもどってきている状態です。

例年ですと、力を合わせて取り組んだ運動会が終わり、学年・学級を中心とした学校生活に移行していく時期です。この時期の学校だよりも、昨年までは運動会特集号でした。

子どもたちの学習と生活のリズムを創り出す「学校行事」が行えない今、各教室での学習の充実が、子どもたちの張り合いを生み出してくれるものと期待しています。翌日の学習が心待ちになるような一日一日を、積み重ねていきたいと思います。ぜひご家庭でも折に触れ現在学習している事柄などを話題にしていたければありがたいです。

(健康習慣づくりに向けて)

保健室からの情報では、3月からの休校期間中、テレビやゲームで過ごす時間が長かったためか、視力が昨年度よりも大きく下がっている児童がいます。一方で、感染症に対する子どもたちの理解は深まっています。そして、毎日検温したり、手洗い習慣が身についたりするなどして、自分自身の健康に対する関心がどの子どもも高まってきており、これは大変に良いことです。学校では、三密を防ぐことから、休み時間の外遊びを奨励していますが、今後は歩数計を用いるなどして、さらに自身の健康づくりに目が向くよう、学年に応じて支援していきたいと考えています。

## 3 今後の予定

- 6月 ふるさと遠足……全校一斉に実施することができないため、学年別を実施します。防災施設、稲作の工夫、耳取遺跡など、各学年の教科の学習内容に寄せて、コースを決めました。
- プール学習中止……感染防止のため、全市一斉に中止となりました。子どもにとって夏の生活の大きな楽しみでしたので残念です。各教室のエアコンに活躍してもらいます。
- 7月 修学旅行延期……6年生の佐渡旅行は11月に延期します。何とか実施したいと考え、寒さに向か



愛育会評議委員会は紙面議決、総会は紙面での報告となりました。18日の役員選定と活動内容の打ち合わせも三密を避けて実施しました。



14日、五年生は分散登校の一日を使い、田植えをしました。今年も田圃を大平様から提供いただき、植え方はJAの皆様から教えていただきました。好天の下、子どもたちが田圃の土の感覚を味わいながら笑顔いっぱい活動しました。

う時期ですが、実施時期を最大限遅らせました。

見附祭中止……………5年生の鼓笛隊の発表はぜひ運動会でと考えています。愛育会学年行事として、練習・参加していた民謡流しと樽囃子ありません。今年の愛育会学年行事は、学年の学習内容に関連させて、無理のない形で実施する予定です。

夏休み期間短縮……………市内全校8月1日から23日までと短縮になりました。

8月 防災スクール中止…例年、市主催で4年生が学校泊をして実施していました。防災スクールでの学習内容は、通常の総合学習の中に取り入れるなど工夫します。

9月 運動会……………9月26日(土)に変更。

10月 教育フェスタ……………予定通り10月31日(土)。バザーの実施可否について今後愛育会と学校で検討します。二学期は運動会もあり、教育活動が詰まりがちになることが予想されます。そのため、展示する絵画の制作など一学期のうちから計画的に進めていきます。

11月 修学旅行……………11月12日、13日に6年生が実施。

見附子育て教育の日…学校での授業参観等は実施します。アルカディアで実施していたアカウントビリティは行いません。

※6年生のみが参加する親善陸上大会、親善音楽会については検討中です。

#### 4 挑戦することは、失敗することにもつながる だからいい!

子どもたちに自信や誇りをもたせたい。だから、チャレンジすることと、そこでの成功体験を大切にしていきたい……と、見附小の教職員は考えています。家庭、地域の皆さんもきっと同じだと思います。

チャレンジというのは、「そりゃあ、うまくいくでしょう」というような時には使いません。うまくいくのか心配な気持ちと、何とかうまくやりたいなという気持ちがせめぎ合ったり、AかもしれないしBかもしれないしと考えて一時足が止まることも、チャレンジする過程では当然あることです。何ら抵抗なく、思った通りにすすいと物事が進むようなことを、チャレンジしているとは誰も言いません。

学校の授業では、子供たちが、「こんな簡単だよ」と言い、やらせたらすぐにできてしまうような学習問題の場合もありますが、そんな時、教師は、「本当にそうだと言っていいの」「AさんとBさんの考えは全く同じではありませんよね。わかりますか」などと揺さぶります。すると、子供たちは、どうなのかな、きつこうだと思ふけれど、だってさあ、こうなんでしょ……などと、再度頭を働かせてきます。そして、「じゃあ、やってみましょう」と教師が言う時の、子供たちの学習問題への向き合い方、前のめりさが全く違ってくるのです。

私がここで話したいことは、「失敗はつらいが役に立つ」ということです。人生100年時代。数々の失敗を重ねて子どもたちは人生を歩んでいきます。失敗した時に、次の手を考えて立ち向かっていく人に育てないといけません。

しかし、私たち大人はつい失敗させないように、うまく行くようにルールを敷く。そして、上手に子供がそのルールを進んだ時に、大人としての仕事を何か立派に果たしたような気になってしまう。それは、子どもには失敗させたくないという気持ちが、やはりあるからで、それも当然の気持ちだと思います。

しかし、時には、「いいの、大丈夫。失敗しても誰も笑わないよ」「安心して失敗させよう。即ちチャレンジさせよう」という気持ちに大人になることが肝心です。チャレンジしなければ、実感ある成功体験など得られないのですから。チャレンジする子どもを育てていこうと大人たち皆が思えば、一つの「隠れたカリキュラム」になって子どもに響いていきます。さあ、子どもたちの背中を、私たちが押してあげましょう!

## 各種ボランティアは、7月から再開予定

- 読み聞かせボランティア
- 図書整備ボランティア
- にこにこ学習
- クラブ活動指導者等々

見附小学校では、「新しい生活様式」を踏まえ、文部科学省が示している「学校でにおける新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」等に基づいて、行動基準や具体的な予防対策を継続している所です。マスク着用や消毒はもとより、「3密」を防ぐ工夫を授業の中でも緩めることなく行っています。

新潟県の緩和ステップが示されておりますが、学校では当初の予定通り、7月からボランティアの皆様の支援を開始させたいと考えております。担当から連絡がありましたら、ご協力よろしくお願いいたします。

なお、「登下校ボラ」や「低学年校外学習支援ボラ」等、安全面にかかわるボランティアは、これまで通り実施させていただきます。ご理解とご協力よろしくお願いいたします。



【バラのアーチ咲き始めました】

## 6月・7月・8月の主な予定

### 【6月】 ※いじめ見逃しゼロ強調月間

- 15日（月） 創立147周年記念集会
- 18日（木） ふるさと遠足（2, 3, 4年）
- 19日（金） ふるさと遠足（1, 5, 6年）
- 22日（月） ～7月5日  
家庭学習強調週間
- 25日（木） 遠足予備日（2, 3, 4年）
- 26日（金） 遠足予備日（1, 5, 6年）

### 【7月】

- 6年生の佐渡修学旅行 → 延期
- 11月12日（木） ・ 13日（金）
- 31日（金） 1学期終業式



### 【8月】

- 3・5・6・7日 個別懇談
- ※13:30～16:45, 割振りは後日配付
- 24日（月） 2学期始業式

### 《全校遠足を学年遠足に》

見附小の重要な教育課程に位置付いている「全校ふるさと遠足」を今年度は学年ごとに行います。学習内容（生活科、社会科等）と関連させ、授業の効率を上げることと、子どもが楽しみにする行事の創造の観点で実施します。

- 1年生・・・大平森林公園方面      2年生・・・新町児童公園、新田公園等
- 3年生・・・商店街、総合体育館方面      4年生・・・パティオ新潟方面
- 5年生・・・庄川平水田地帯      6年生・・・耳取遺跡方面

### 《放課後・休日親子でのグラウンド使用可》

木曜日の夕方、土曜日の午前、学校開放利用団体が使用します。それ以外の時間帯で、運動不足解消等の目的で、**親子で**グラウンドのトラックや芝生を使用しても構いません。ミニサッカーゴールは、昨年、愛育会バザー収益金で購入したものです。使用は自由です。きちんと片付けをお願いします。